

NACCS業務講習会資料

【保税FAQ】



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

平成29年2月

輸出貨物業務(FAQ)

バンニング情報の訂正・追加・取消し

<質問> バンニング情報登録により行った個数等の訂正方法は。

<回答> バンニング情報登録後の訂正・追加・取消しに係る業務処理は次のとおりです。

- ① 訂正 VAD11(バンニング情報訂正呼出し) ⇒ VAD(バンニング情報訂正)
- ② 追加 VAA11(バンニング情報追加呼出し) ⇒ VAA(バンニング情報追加)
- ③ 取消し VAC(バンニング情報取消し)

なお、訂正(処理区分3のみ)・追加・削除については、CYA(CY搬入確認登録)済みの場合においても行うことができます。

バンニング情報訂正
呼出し：VAD11 ⇒ VAD

処理区分* (5:コンテナ情報の訂正
4:貨物情報の訂正
3:バンニング個数、重量、容積の訂正)

輸出管理番号等

コンテナ番号

バンニング場所

バンニング個数 - 重量 -

残個数 重量

他にバンニングをする貨物が無いときは、必ず「残個数」は0(ゼロ)を入力し、同じ行にある(残)重量と(残)容積の欄は空欄にします。
誤って残個数を入れてしまうと、貨物情報の総個数が増えちゃうので要注意です。
処理区分が「3」及び「4」を選択した場合は、貨物情報自体の内容の変更を行います。

バンニング情報追加
呼出し：VAA11 ⇒ VAA

コンテナ番号*

バンニング場所

輸出管理番号等*

輸出管理番号等自体をコンテナ情報に追加したいときに、このVAA業務で行います。追加する貨物が、バンニング保税蔵置場に蔵置されていることが条件です。

バンニング情報取消し
VAC

コンテナ番号

輸出管理番号等

バンニング場所

コンテナ番号を誤ってバンニング情報登録した場合は、このVAC業務で誤ったコンテナ番号を取消した後、再度正しいコンテナ番号でバンニング情報登録をします。

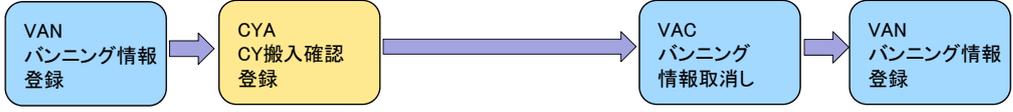
コンテナ番号の訂正

<質問>

VAN(バンニング情報登録)でコンテナ番号を入力ミスした場合、CYでの訂正・削除方法は。

<回答>

CYで訂正することは出来ません。ただし、CY搬入後でもCYC(CY搬入情報訂正)を行うことなく、VAC(バンニング情報取消し)で取消しが可能ですので取消し後、再度VAN業務で登録しなおしてください。



※コンテナ番号の訂正方法(保税又は通関)

- ① VACでコンテナ番号を入力して送信
- ② 送信済みから訂正前の登録済みVANを展開
- ③ コンテナ番号を訂正して送信

コンテナ番号 ①

輸出管理番号等

バンニング場所

CY搬入後は一括の取り消しが出来ないため「コンテナ番号」及び「輸出管理番号」の両方を入力していただく必要があります。

検索する文字列 van

| | A/S | 業務コード | 出力コード | 入力No |
|-------------------------------------|-----|-------|-------|------|
| <input checked="" type="checkbox"/> | S | VAN | | |
| <input type="checkbox"/> | S | EDC | | |

共通部 | 繰返部

搬入先コード 経由地コード

積載予定船舶* 航海番号* 船会社*

積出港

搬出日時* -

コンテナ番号* ③

CY通関済貨物の場合、VAC・CYCも行えないため税関相談になります。



バンニング情報登録とCY搬入確認登録との優先度



<質問>

既にCYA(CY搬入確認登録)されているコンテナに対してVAN (バンニング情報登録)をするが注意点は。

<回答>

「積載予定船舶コード」、「航海番号」、「コンテナサイズ」、「コンテナタイプ」の登録内容は、コンテナヤードでのCYAの入力内容が優先(上書)されます。

よってバンニング情報登録より先にCYAがされていた場合、下記のような注意喚起が出力されますが、対処は不要です。

※CYAの入力内容に間違いがあった場合は、コンテナヤードで訂正をする。



保稅蔵置場

バンニング情報登録
 VAE11 → VAE
 VAN11 → VAN

| | | | |
|----------------|------------|---------|------|
| 搬入先コード | 10904 | 経由地コード | |
| 積載予定船舶* | 9999 | 航海番号* | 001 |
| 積出港 | JPTYO | 船会社* | SSSZ |
| 搬出日時* | 2011/01/13 | | |
| コンテナ番号* | OLCUT07602 | | |
| コンテナ自重 | | | |
| シール番号 | 1 | 2 | 3 |
| | 4 | 5 | 6 |
| コンテナサイズ | 45 | コンテナタイプ | PF |
| バンニング場所 | | | |
| 包括コンテナ扱い申出番号 | | | |
| ブッキング番号 (コンテナ) | 1 | | |

| | |
|------------|--|
| COMPLETION | |
| W0004 | 当該コンテナについてCYAでのCY搬入確認登録業務が先行しているが、CY搬入確認登録で登録されたコンテナサイズコード、コンテナタイプコードと入力されたコンテナサイズコード、コンテナタイプコードが異なっている。よって、入力されたコンテナサイズコード、コンテナタイプコードでは更新は行わない。 |

コンテナヤード

CYAの登録内容が優先！

CY搬入確認登録
 CYA

| | | | | | |
|---------|------------|---------|-----|---|---|
| コンテナ番号* | OLCUT07602 | | | | |
| 搬入日時* | 2011/01/13 | | | | |
| ポートノート | | | | | |
| 積載予定船舶 | 9999 | 航海番号 | 001 | | |
| 空/実入表示 | 5 | コンテナ識別* | 22 | | |
| コンテナサイズ | 42 | コンテナタイプ | GP | | |
| 事故税関通知 | | | | | |
| 事故コード | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

搬入先差異情報



<質問>

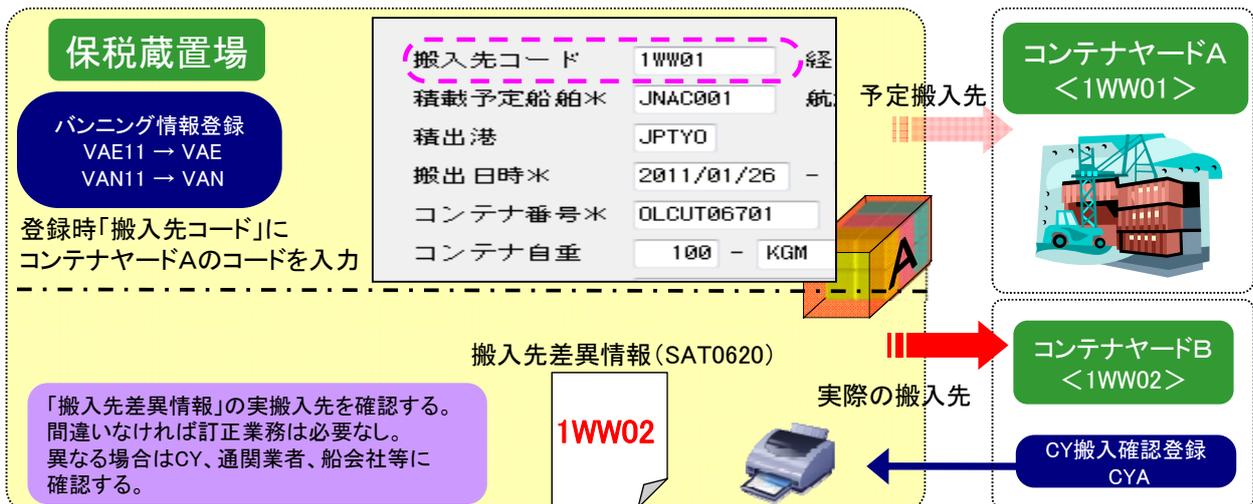
搬入先差異情報が出力されたが、対処方法は。

<回答>

VAN・VAE(バンニング情報登録)にて登録した搬入先保稅地域と、CYA(CY搬入確認登録)を行った保稅地域が異なる場合に出力されます。内容を確認し、正しい保稅地域コードに搬入されていればシステム上処理不要です。

※誤った搬入先でCYAされている場合、CYC(CY搬入情報訂正)「1」で搬入を取消後、

正しい搬入先にて改めてCYAをしていただく必要があります。

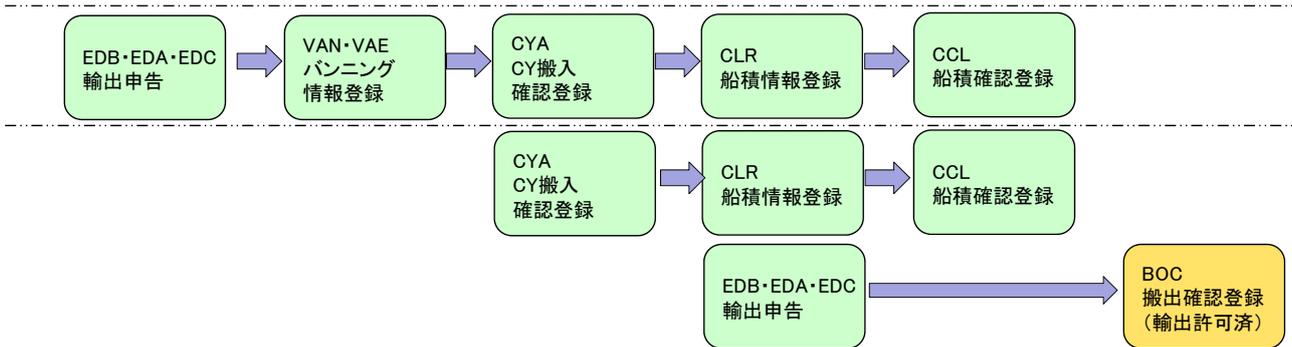


<質問>

船積確認後に海貨業者や倉庫業者がバンニング情報登録業務を入力した場合、ゴミデータとなり滞留するケースがある。
対処方法は。

<回答>

CYから海貨業者・倉庫業者に対して、バンニング情報登録は**CYカット日までにタイムリーに行う**ことを依頼することが必要とされます。NACCSセンターとしても、海貨業者・倉庫業者様から、カット日が迫ったり過ぎている時点でのバンニング情報登録の照会があった際には当該仕様を説明した上でバンニング情報登録ではなく、**税関に相談の上で便宜BOC業務でシステム外への搬出をする**ように伝えています。



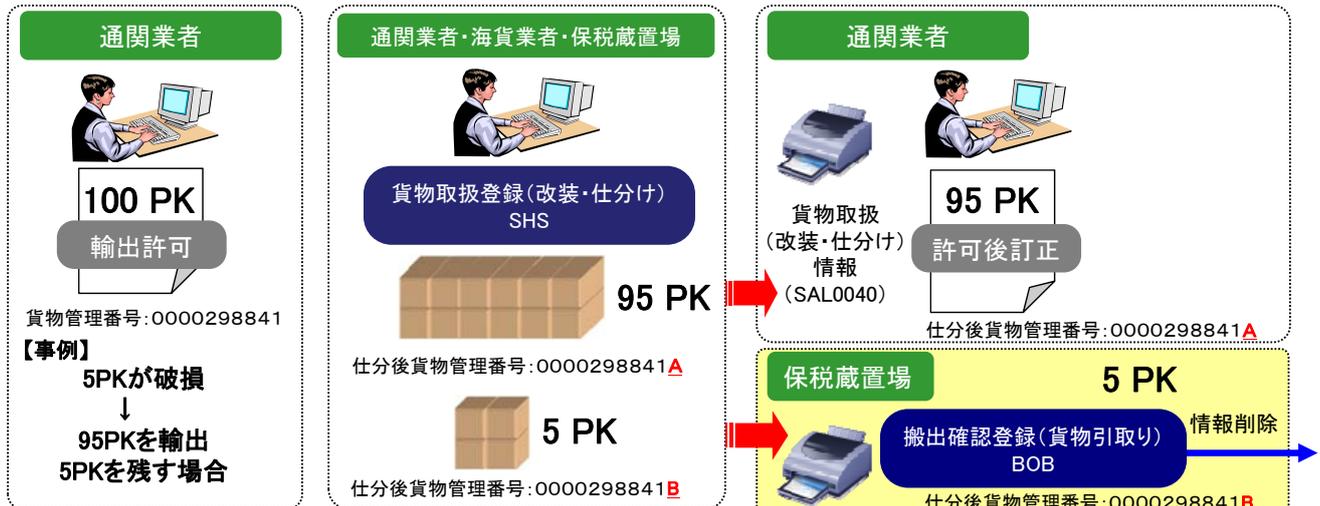
<質問>

輸出許可となった貨物があるが、一部に破損が見られる為一部不積み処理したい。

<回答>

輸出許可後に破損等で不積み貨物が出た時は、輸出するものと残すものと仕分け(SHS)をする。
※BIF業務で個数を強制的に減らす対応をするのは、保税管理上おかしくなるので行わない。
また仕分け後、貨物管理番号に枝番が付与され、不積み貨物は、保税蔵置場でBOB(貨物引取り)搬出する。

同一保税地域内に全量搬入されている事が条件となります。



輸出許可後の不積み貨物の対応方法②

貨物取扱登録(改装・仕分け)
SHS

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|---------|--------|-------------------|--|--|-----------|-------|--|---------|--------|--|--|------------|--|------|--|
| 共通部 繰返部 許可申請番号 <input type="text"/> 仕分数* <input type="text" value="2"/> (改装: 1 仕分け: 2~2 0) 取扱場所 <input type="text" value="2WW01"/> 取扱開始日時* <input type="text" value="2011/01/10"/> - <input type="text" value="10:00"/> 取扱終了日時* <input type="text" value="2011/01/10"/> - <input type="text" value="12:00"/> 仕分前貨物管理番号* <input type="text" value="0000298841"/> 記事 <input type="text"/> | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">共通部 繰返部</td> <td style="text-align: right;">1 / 20</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center; color: red;">「01」が輸出申告情報を引き継ぐ。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> 01 仕分後個数 <input type="text" value="95"/> - PK 重量 <input type="text" value="950.000"/> - KGM 容積 <input type="text" value="950.000"/> - MTQ 仕分後品名 <input type="text" value="WOMAN DRESS"/> 仕分後記号番号 <input type="text" value="N/M"/> 仕分後危険貨物等 <input type="checkbox"/> </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle; font-size: 2em; color: cyan;"> 輸出 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right; font-weight: bold;">95 PK</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="text-align: center;">共通部 繰返部</td> <td style="text-align: right;">2 / 20</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">02 仕分後個数 <input type="text" value="5"/> - PK 重量 <input type="text" value="50.000"/> - KGM 容積 <input type="text" value="50.000"/> - MTQ 仕分後品名 <input type="text" value="WOMAN DRESS(DIRTY)"/> 仕分後記号番号 <input type="text" value="N/M"/> 仕分後危険貨物等 <input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle; font-size: 2em; color: cyan;"> 不積み </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right; font-weight: bold;">5 PK</td> </tr> </table> | 共通部 繰返部 | 1 / 20 | 「01」が輸出申告情報を引き継ぐ。 | | 01 仕分後個数 <input type="text" value="95"/> - PK 重量 <input type="text" value="950.000"/> - KGM 容積 <input type="text" value="950.000"/> - MTQ 仕分後品名 <input type="text" value="WOMAN DRESS"/> 仕分後記号番号 <input type="text" value="N/M"/> 仕分後危険貨物等 <input type="checkbox"/> | 輸出 | 95 PK | | 共通部 繰返部 | 2 / 20 | 02 仕分後個数 <input type="text" value="5"/> - PK 重量 <input type="text" value="50.000"/> - KGM 容積 <input type="text" value="50.000"/> - MTQ 仕分後品名 <input type="text" value="WOMAN DRESS(DIRTY)"/> 仕分後記号番号 <input type="text" value="N/M"/> 仕分後危険貨物等 <input type="checkbox"/> | | 不積み | | 5 PK | |
| 共通部 繰返部 | 1 / 20 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 「01」が輸出申告情報を引き継ぐ。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 01 仕分後個数 <input type="text" value="95"/> - PK 重量 <input type="text" value="950.000"/> - KGM 容積 <input type="text" value="950.000"/> - MTQ 仕分後品名 <input type="text" value="WOMAN DRESS"/> 仕分後記号番号 <input type="text" value="N/M"/> 仕分後危険貨物等 <input type="checkbox"/> | 輸出 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 95 PK | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 共通部 繰返部 | 2 / 20 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 02 仕分後個数 <input type="text" value="5"/> - PK 重量 <input type="text" value="50.000"/> - KGM 容積 <input type="text" value="50.000"/> - MTQ 仕分後品名 <input type="text" value="WOMAN DRESS(DIRTY)"/> 仕分後記号番号 <input type="text" value="N/M"/> 仕分後危険貨物等 <input type="checkbox"/> | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 不積み | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 PK | | | | | | | | | | | | | | | | | |

8

CY搬入後のシール番号の訂正

<質問>

CY通関で開被検査になった場合のリシールの方法は。

<回答>

CYでの輸出申告で、開被検査になった場合のリシール登録はCCX(貨物状況登録)で行います。またCYA(搬入確認登録)済みの場合は、通関業者やバンニング保税蔵置場でのシール番号訂正は出来ませんので、CYがCCXで訂正します。※シール番号の訂正はCYC11→CYC(CY搬入情報訂正)でも可能です。

コンテナヤード



貨物状況登録
 CCX

➔

搬入

CY搬入確認登録
 CYA

| | |
|--------|--|
| 貨物管理番号 | <input type="text"/> |
| コンテナ番号 | <input type="text" value="OLCUT06702"/> |
| 危険貨物 | <input type="checkbox"/> |
| 事故税関通知 | <input type="text"/> |
| 事故 | 1 <input type="text"/> 2 <input type="text"/> 3 <input type="text"/> 4 <input type="text"/> 5 <input type="text"/> |
| シール番号 | 1 <input type="text" value="100"/> 2 <input type="text"/> 3 <input type="text"/> 4 <input type="text"/> 5 <input type="text"/> 6 <input type="text"/> |

貨物検査後のリシールの登録、シール番号の訂正、コンテナの破損等による事故通知が可能です。

9

輸入貨物業務(FAQ)

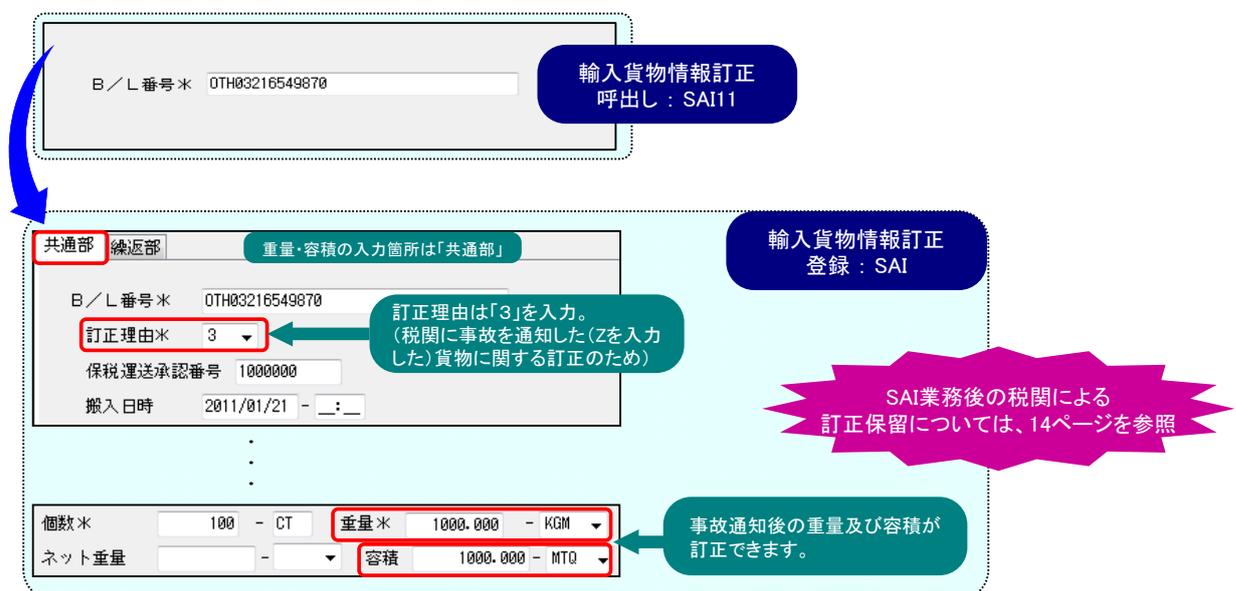
搬入時の重量・容積の訂正

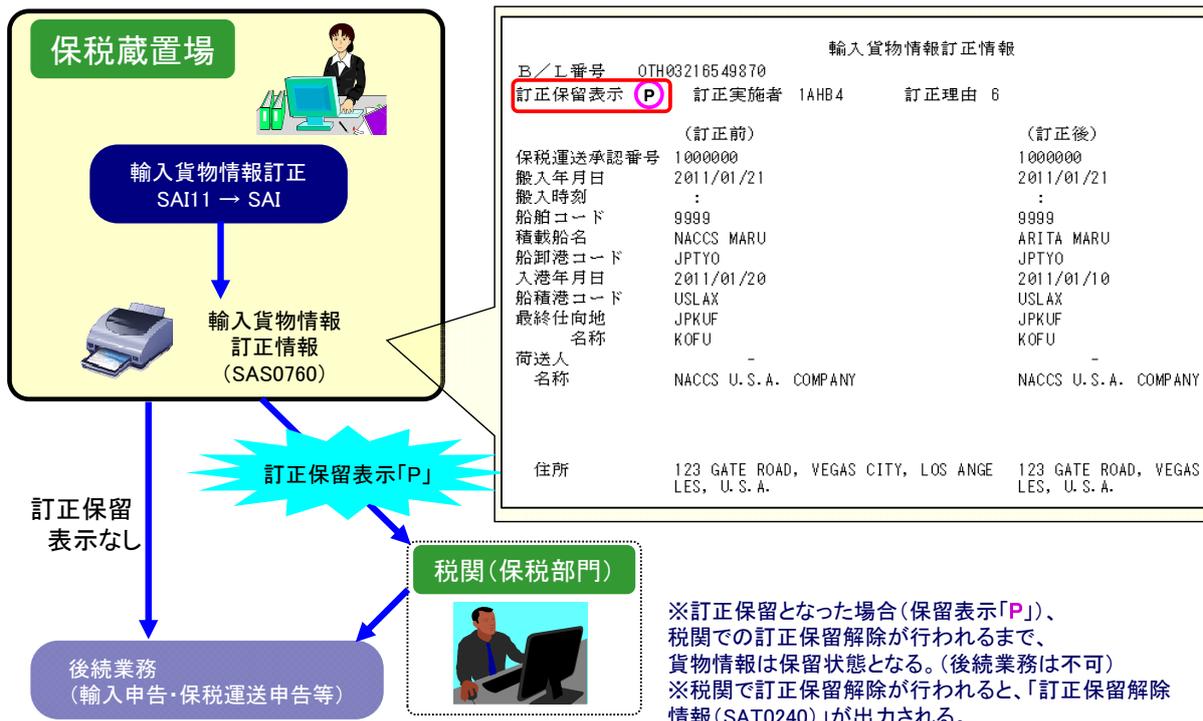
<質問>

BIA(搬入確認登録)業務にて搬入時に個数に差異があった為、搬入識別「C」(混載親B/L番号単位一括搬入確認または個別搬入確認)にて事故通知を行いたい重量と容積を入力するとエラーが出て搬入が出来ない。

<回答>

BIA(搬入確認登録)業務の搬入識別「C」では、個数を入力し事故通知をすることは可能ですが、**重量と容積は訂正出来ません**。従って重量と容積を訂正する場合は、**税関の事故確認後に**、別途SAI11→SAI(輸入貨物情報訂正)業務を行います。





システム外搬入の訂正・取消

<質問>

BIB(システム外搬入)にて登録したがB/L番号を間違ってしまった。訂正は可能か。

<回答>

BIX(システム外搬入確認取消)にて訂正・取消が可能です。

BIB(システム外搬入)を行った日から、3日経過した場合は本業務は行えないので注意すること。(日曜・祝日は除く。)ただし、後続のNACCS業務が行われた後は、当業務はできません。



【入力する箇所】

①DBL(貨物の二重登録)の場合

- ・削除貨物管理番号
- ・削除理由コード(DBL)
- ・削除理由...削除しない貨物管理番号を入力

②MIS(B/Lの入力ミス)の場合

- ・削除貨物管理番号...間違えたB/L番号を入力
- ・削除理由コード(MIS)
- ・新貨物管理番号...正しいB/L番号を入力

③OTH(その他の理由)の場合

- ※搬入自体の取消し
- ・削除貨物管理番号
- ・削除理由コード(OTH)
- ・削除理由...具体的な理由を入力

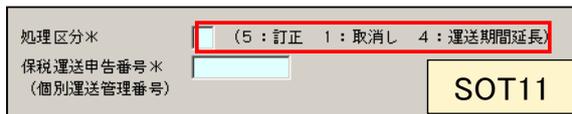
※税関での訂正保留解除が行われるまで、貨物情報は保留状態となる。(後続業務は不可)
※税関で訂正保留解除が行われると、「訂正保留解除情報(SAT0240)」が出力される。

<質問> OLC(保税運送申告)による保税運送期間の変更方法は。

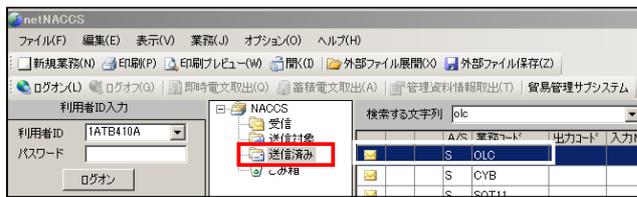
<回答>

保税運送承認後に運送期間延長承認申請をする場合は、あらかじめ税関に申し出た後、SOT11(保税運送申告(承認)変更(呼出し))→SOT(保税運送申告(承認)変更)を利用して行います。なお、下記に該当する場合、訂正不可となりますので、その場合にはSOT11の「1:取消し」を行った後に再度、登録することになります。

- ①承認後の運送期間開始年月日の変更
- ②保税運送承認期間を経過している場合

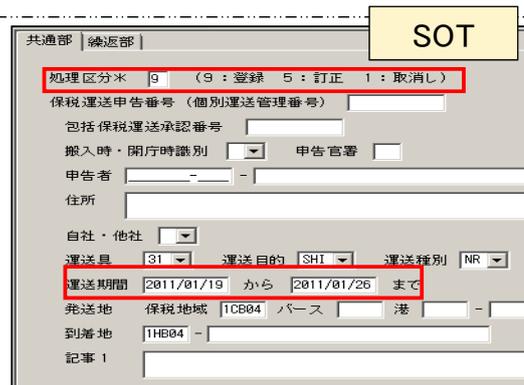


運送期間延長の場合 ⇒ 4:運送期間延長
開始時期訂正の場合 ⇒ 1:取消し



※保税運送期間の開始時期の訂正

- ① SOT11で取消し
- ② 送信済みから前回の登録履歴を選択
- ③ 開始時期を訂正して送信



一部コンテナの検査場検査対応について

<質問>

複数コンテナの一部のコンテナが検査となった場合の対処方法は。

<回答>

①【検査の結果、検査場において開被検査となった場合】

一部のコンテナについて、税関がCKOにて検査指定、CYがCYO「K」を行う。検査場で開被検査後、問題が無ければ、許可後引取。残りのコンテナについても許可後、引取(CYO)。

②【検査の結果、システム参加保税蔵置場Aで開被検査となった(残りコンテナはCYから動かさない場合)】

検査後、検査を行った一部コンテナは、税関がCKO「U」を登録により保税蔵置場Aへ転送。保税蔵置場AではBIA「E」で搬入。保税蔵置場Aで開被検査後問題が無ければ、許可後引取。残りのコンテナについても許可後CYにおいて許可後引取(CYO)。

ただし、輸入コンテナ貨物を検査後に転送する場合は、全量転送先に運送することが原則となっていることから、やむを得ず分散蔵置状態により審査終了する場合、転送先保税地域での貨物管理(台帳等)はシステムによる管理を行うことが出来ません。

- CKO業務(審査区分変更・検査(運送)指定)「U:運送指示」
- ※税関検査後に貨物を転送するのは、コンテナ貨物に限られています
- バラ貨物はCKO(U)業務の対象外となりNACCS処理不可
- SAT(システム外保税運送到着確認)
- CYO(CY搬出確認登録)「K(検査による搬出)」
- BIA(搬入確認登録(保税運送貨物))「E(コンテナ検査による転送された貨物の搬入確認)」
- OLC(保税運送申告)「運送目的:KNU(輸入申告中の運送)」

税関業務



前頁つづき



③【検査の結果、システム参加保税蔵置場Aで開被検査となった(残りコンテナもCYから保税蔵置場Aへ運送)場合】

検査後、検査を行った一部コンテナは、税関がCKO「U」の登録により保税蔵置場Aへ転送。

保税蔵置場AではBIA「E」で搬入。CYに残った残りコンテナについては、OLC「KNU」を利用して、検査済貨物の転送先と同じ保税地域に保税運送申告し、CYOで搬出し、保税蔵置場AはBIA業務又はCYA業務で搬入。保税蔵置場Aで開被検査後問題が無ければ、許可後引取。

ただし、この場合許可を受けるためには、IDD→IDA01にて通関場所の蔵置場コードを保税蔵置場Aに訂正し、IDE(輸入申告変更)する必要があります。

④【検査の結果、システム不参加保税蔵置場Bで開被検査となった(残りコンテナもCYから保税蔵置場Bへ運送)場合】

検査後、検査を行った一部コンテナは、税関がCKO「U」の登録により保税蔵置場Bへ転送。CYに残った残りコンテナは、OLC「KNU」およびCYOで保税蔵置場Bへ搬出。保税蔵置場Bに到着した際の到着確認は、税関によるSATを実施していただきます。保税蔵置場Bで開被検査後問題が無ければ、許可後引取。

ただし、この場合許可を受けるためには、IDD→IDA01にて通関場所の蔵置場コードを保税蔵置場Bに訂正しIDE(輸入申告変更)する必要があります。なお、保税蔵置場Bは、システム不参加であるため、許可・承認貨物情報(輸入)は配信されません。(許可後に搬出する際はマニュアルによる搬出を実施。)

⑤【検査の結果、システム参加保税蔵置場Aで開被検査となった(残りコンテナはCYからAと異なる保税蔵置場Bへ運送)場合】

検査後、検査を行った一部コンテナは、税関がCKO「U」の登録により保税蔵置場Aへ転送。保税蔵置場AではBIA「E」で搬入。

残りコンテナについては、保税蔵置場Bへの保税運送申告は**システム処理出来ません**。

(便宜②の流れになるかと思われませんが、税関にご相談ください。)